



特集

IT



を活用した保健活動

社会のIT化が進むなか、保健活動においても、今後、ITを取り入れていく状況が増えてくることが予想される。4月から義務化される「特定健診・特定保健指導」では、健診データのオンライン管理やメールによる保健指導などインターネットの活用が重要視されている。とくに、積極的支援における初回面接後のフォローアップとしてのメールやテレビ電話などによる支援は、効果が期待されている。

今特集では、特定保健指導におけるITの活用法や、産業、病院、市町村で実際にITを活用して取り組んだ事業を紹介する。ITの導入により、保健活動はどのように変わっていくのだろうか。